

「森の名手・名人」認定証伝達式

国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクール表彰式

平成 29 年 2 月 20 日（月） 富山県民会館

1 「森の名手・名人」認定証伝達式

森や山に関わる生業や日本の風土・地域生活に染みこんだ営みを、優れた技をもってその業を究め、他の模範となっている達人を、公益社団法人国土緑化推進機構が「森の名手・名人」として認定しています。

平成 28 年度は全国で 61 名が認定され、富山県からは、シイタケ栽培の経験・知識が豊富な六田敏夫氏が認定され、当機構の高木繁雄理事長からその認定証の伝達と副賞が手渡されました。



(左：高木理事長 右：六田敏夫氏)

《認定者の概要》

氏名	部門	概要
六田 敏夫 (氷見市)	森の恵み部門 (シイタケ栽培)	原木シイタケの生産を昭和 40 年から長年一筋に取り組んでおり、その栽培技術・人柄は県内のシイタケ生産者の模範となっている。 また、率先して生産者間の交流やシイタケ消費への PR に大いに貢献している。 さらに、地域活動や地元小学校の森林活動等にも積極的に協力し、シイタケ栽培の普及・後継者育成のみならず、地域振興にも寄与するなどしている。

2 国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクール表彰式

国土緑化運動の一環として、植樹や森林・樹木の保護、県民の緑化思想の高揚を目的に、次代を担う子供たちが絵を描くことを通じて緑の大切さを学び理解することを期待して、当緑化推進機構では、昭和 25 年度より毎年実施している絵画コンクールです。今回は、県内の 76 校から参加者 1,165



(左:高田琉璃君 右:高木理事長)

名、612 点の作品が寄せられ、入賞者 55 名を代表して、最優秀賞を受賞した富山県立富山北部高等学校 1 年 高田琉璃君に、高木繁雄理事長から表彰状と副賞が授与されました(入賞作品は当機構 HP を参照)。